

千葉大学医学部附属病院の ICU・EICU・HCU に入室された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年6月29日

薬剤部

薬剤部では、重症系ユニット※における薬剤師記録と退室後フォローに関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

※重症系ユニットとは ICU や EICU、HCU など、生命の危機や急変のリスクがある重症患者に対し、24 時間体制で集中的な治療・ケアを行う専門病棟の総称です。

本文書の対象となる方

2024年4月1日～2026年3月31日の間に千葉大学医学部附属病院の
ICU・EICU・HCU に入室された方

1. 研究課題名

「重症系ユニットにおける薬剤師記録の標準化と退室後フォローの継続性の評価」

2. 研究期間

2026年承認日～2028年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院（観察研究）倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

ICU・EICU・HCU などの重症系ユニットに入室される方では、体の状態が短時間で変化することがあり、それに合わせて薬の内容や量を確認することが重要です。また、重症系ユニットを退室して一般病棟へ移られた後も、薬に関する確認や支援を継続することが大切です。

当院薬剤部では、薬剤師が薬に関する確認事項や今後注意すべき内容を一定の形式で記録できるよう、記録作成を支援する仕組みを導入しました。

本研究では、この仕組みの導入前後で、薬剤師の記録状況や、重症系ユニット退室後

の薬剤師によるフォローの状況がどのように変化したかを調査します。通常診療で作成された電子カルテおよび薬剤師記録を用いて、後ろ向きに情報を確認します。新たな検査や治療を行うことはありません。

この研究により、重症系ユニットに入室された方に対する薬学的管理や、退室後の薬剤師による継続的な支援体制の改善につなげることを目指します。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、診療科、入院日、退院日、ICU・EICU・HCU への入室日および退室日、入室理由、退室先、在室日数、退室時の状況、薬剤師記録の有無、記録日、記録件数、記録内容等

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：薬剤部 教授・薬剤部長 石井伊都子

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院薬剤部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

薬剤部 薬剤師 市川智彬

043（222）7171 内線 6505